

## 京都市交響楽団楽員採用試験受験案内

### 1 募集パート及び採用予定者数

パート	採用予定者数	備考
コントラバス	1名	副首席奏者

### 2 受験資格

- (1) 昭和40年7月2日以降に生まれた者で、学歴及び国籍は問いません。  
(2) ただし、次の者は受験できません。

- ① 成年被後見人及び被保佐人  
② 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終えるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

### 3 試験日時・試験方法及び内容

試験	内容	日時・会場	合格発表
第1次試験 映像事前 審査	<p>●演奏技能審査</p> <p>○ディッターズドルフ:コントラバス協奏曲 E-dur (オーケストラチェンバの D-dur で演奏) 第1楽章 (カデンツァ付グリューバー版)</p> <p>※再現部に入らずにカデンツァに飛ぶ</p> <p>※ショット版を指定</p> <p>※ピアノ伴奏なし</p> <p>○オーケストラスタディ</p> <p>①モーツァルト:交響曲第35番 D-dur K. 385 第4楽章【134小節目~181小節目】</p> <p>②ブラームス:交響曲第2番 D-dur Op. 73 第1楽章【118小節目~156小節目】</p> <p>③ドヴォルザーク:交響曲第9番 e-moll Op. 95 第2楽章【54小節目~64小節目】</p>	映像については、以下の注意事項を守って受験願書と併せて7月19日(金)までに、提出してください。	令和6年8月2日に可否通知を送付します。合格者へ併せて、第1次試験(本選)第2次試験で使用するオーケストラスタディを郵送します。
	<p>【演奏における注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>提出日の2箇月前以内に録画したものを提出してください。</li><li>演奏者の全身が映る横長の画面で録画してください。</li><li>協奏曲とオーケストラスタディは、それぞれ1トラックに収録し、YouTubeに限定公開でアップロードし、受験願書にそれぞれのURLを記載してください。</li><li>録画状態が悪く審査に支障をきたす場合、失格となる場合があります。必ず、提出前に再生確認を行ったうえで、提出してください。 YouTubeへのアップロード方法は、公式ページで確認してください。 YouTubeへのアップロード方法に関する問い合わせは、京都市交響楽団では応じられません。</li></ul>		

第1次試験 本選	<p>●演奏技能審査</p> <p>○ディッターズドルフ:コントラバス協奏曲 E-dur (オーケストラチューニングの D-dur で演奏) 第1楽章、第2楽章 (共にカデンツァ付グリューパー版)</p> <p>※ショット版を指定</p> <p>※ピアノ伴奏譜に関しては、版の指定はしない</p> <p>○自由曲:古典派以降の時代のコントラバス協奏曲より第1楽章 (カデンツァあり)</p> <p>※ピアノ伴奏者を同伴してください。 (当楽団よりピアノ伴奏者紹介可。試験前にピアノ合わせの時間を設けます)</p> <p>※演奏箇所は、当日指定します。</p> <p>○オーケストラスタディ</p>	<p>令和6年9月4日(水)</p> <p>集合時間等の詳細は第1次試験映像事前審査合格者にお知らせします。試験日時の希望は受け付けません。</p> <p>交響楽団練習場</p>	演奏技能審査終了後、会場で掲示します。
第2次試験	<p>●演奏技能審査 (個別演奏)</p> <p>※第1次試験と同様</p> <p>※演奏箇所は、当日指定します。</p> <p>※試験前にピアノ合わせの時間を設けます。</p>	<p>令和6年9月5日(木)</p> <p>集合時間は第1次試験合格者にお知らせします。</p> <p>交響楽団練習場</p>	演奏技能審査終了後、会場で掲示します。
	<p>●演奏技能審査 (オーケストラ演奏)</p> <p>京都市交響楽団の演奏会に出演していただきます。(規定の出演料等をお支払いします。)</p> <p>※ただし、演奏技能審査 (個別演奏) において、受験者の演奏技能の評価が確定した場合は、実施しません。</p>	<p>令和7年3月末までの連続する3日間程度 (演奏会1日及び当該演奏会に係る練習日) を15回以内</p> <p>会場未定</p> <p>詳細は第2次試験演奏技能審査 (個別演奏) 合格者にお知らせします。</p>	郵送で通知します。
	<p>●口述試験</p>	<p>演奏技能審査合格者に実施します。</p>	<p>郵送で通知します。</p>

#### 4 その他

- ア 応募状況により試験方法を変更することがあります。
- イ 試験において、京都市交響楽団は通訳を用意しません。
- ウ 審査・試験について電話での合否の照会には応じられませんので、御了承ください。
- エ 映像審査に関する技術的な質問・照会・要望には応じられませんので、御了承ください。
- オ 最終合格者でも試験を受ける資格を欠いていることが明らかとなった場合は、合格を取り消します。
- カ 身体検査について、第2次試験演奏技能審査合格者は、医療・保健機関での健康診断書を、指定する日までに提出していただきます。

#### 5 受験申込の手続

願書について	<p>受験願書は京都市交響楽団のホームページ (URL:<a href="https://www.kyoto-symphony.jp/">https://www.kyoto-symphony.jp/</a>) からダウンロードしてください。</p> <p>紙での交付を希望する場合、受付時間内に直接事務所にお越しいただくか、84円切手を貼った宛先明記の返信用封筒長3号の大きさのものを同封のうえ、京都市交響楽団へ請求してください。(※送付先が日本国内の場合のみ、対応可能です。)</p>
--------	---

申込方法	受験願書に必要事項を記入し、写真（正面向き、上半身の最近3箇月以内に撮影したものを貼付して申し込んでください。受験願書を郵送される場合は、封筒の表に「受験書類」と朱記し、 <u>簡易書留</u> で送付してください。（持参可）
申込先	〒603-8134 京都市北区出雲路立テ本町 86 番 1 京都市交響楽団（電話 075-222-0347）
申込期間	令和6年4月26日（金）～令和6年7月19日（金）（必着）
受付時間	平日 午前8時30分～午後5時（土、日、祝日は受け付けません。）

## 6 採用予定日

令和7年4月1日

- (1) 合格者にやむを得ない理由があると認められる場合には、令和7年4月1日以後の日とすることがあります。
- (2) 第2次試験の一環として演奏技能審査（オーケストラ演奏）を実施する場合は、令和7年7月1日とします。ただし、演奏技能の評価が早期に確定した場合には、令和7年7月1日以前の日とすることがあります。

## 7 職務内容及び勤務条件等

- (1) 交響楽団コントラバス副首席奏者として演奏に従事します。
- (2) 身分は公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団の一般職員（楽団職）となり演奏業務等に従事します。なお、採用後6箇月の期間は試用期間とします。

## 8 給与

年齢	基本給	基本給加算	職務給	合計
22歳	153,200円	15,320円	62,700円	231,220円

- (1) 上記の初任給は令和6年4月1日現在の額です。
- (2) 他に、扶養手当、通勤手当、住居手当などがそれぞれの支給要件に応じて支給されます。
- (3) 令和6年4月1日現在、在籍している楽員の平均年齢は49歳で、平均給与月額（諸手当を含む。）は398,314円です。
- (4) 上記に加えて、ボーナス（期末手当・勤勉手当）があり、令和5年度実績は年間4.5箇月です。ただし、採用月等により異なります。
- (5) 福利厚生に関しては、協会けんぽ（全国健康保険協会管掌健康保険）、厚生年金保険、京都市職員厚生会に加入することになります。
- (6) 経歴のある人については、その経歴に応じて、交響楽団楽員としての経験年数に加算されることがあります。
- (7) 退職手当制度があります。なお、定年年齢については、令和6年度から段階的に引き上げ、令和13年度末退職から65歳となります。